

シルバー かわごえ

第136号

令和6年(2024年)7月15日発行

公益社団法人

川越市シルバー人材センター

〒350-0824 川越市石原町2-33-13

TEL: 049 (222) 2075

FAX: 049 (222) 8973

URL: <https://webc.sjc.ne.jp/kawagoe/index>

Email: kawagoe@sjc.ne.jp



定時総会

職場めぐり

歩け歩け大会が開かれました

元気でがんばってます

川越ぶらぶら歩き

アートギャラリー

同好会活動・同好会一覧

会報編集委員募集

【写真：歩け歩け大会・川越水上公園】

(撮影・忽滑谷 清)

第13回 定時総会を開催

第13回定時総会が、6月24日(月)午後1時からウェスタ川越大ホールにおいて、開催されました。

齊藤理事の司会のもと、開会にあたり会員物故者に対して、全員で黙とうを行いました。

次いで、荻島理事長挨拶の後、当センターの「表彰規程」に基づき、発注者表彰2社と功労者及び特別表彰者32名の方に感謝状及び表彰状の授与式が行われました。

続いて、川合善明川越市長をはじめ来賓の方々から祝辞をいただきました。



表彰式終了後、定款の定めに従い、定時総会の議長を浜松理事が選出され、議事に入りました。

総会定足数について、会員数2,184名のうち総会出席者が1,752名(うち委任状1,506名)との報告が事務局よりありました。

報告事項(①監査報告 ②令和5年度事業報告 ③令和6年度事業計画及び収支予算)が報

告され、引き続き、決議事項(①令和5年度貸借対照表及び損益計算書【正味財産増減計算書】承認の件 ②会員会費規程の改定の件 ③理事15名の選任の件 ④監事2名の選任の件)の提案の後、全ての議案は原案通り承認されました。

議事終了後、中村副理事長が閉会を宣言しました。



川越市シルバー人材センター事業推進会議 委員会名簿

太字は理事を表す。

令和6年7月1日

	委員長	副委員長	委員			
総務委員会	金澤 誠	加賀谷八重子	小高 文雄	小林 一英	浜松 眞	
安全委員会	金澤 誠	圓山 善規 岡島 稔	小浜 晃一 千葉 修一	岡根たつ子 齊藤千代子	大輪 好一 荒井 修	
就業対策委員会	浜松 眞	山本 浩達 神山レイ子	新免 正志 大木 照男	野村 浩 田部井朝雄	町田 充	
広報委員会	小林 一英	小高 文雄 (会報編集部長) 堀田 慶治	安齊紗紀子 内田 紀子 猪鼻 恒憲	渡辺 政則 忽滑谷 清	山際 敏和 伊藤 俊夫	
女性委員会	加賀谷八重子	櫻井 暢子	江田千枝子 山崎 美枝	木村美恵子	袴田 敬子	

《新理事長挨拶》



**新理事長
矢野 博幸**

6月24日総会後の理事会にて理事長の選任を受け、大役を受け継ぐことになりました。

歴代理事長の多大なる尽力に感謝し、微力ではありますが、当センターの更なる発展に注力したいと心新たに決意いたしました所存です。

今回三役も全て入れ代わり、会員理事は12名中7名が新理事として加わりました。理事運営も当初は慣れないことも多々あると思いますが、皆様のご支援ご協力をいただき、出来るだけ早く各理事が各々の職責を果たせるよう頑張っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、当川越市シルバー人材センターは、今年度大きな課題に直面しております。

一つ目は11月施行のフリーランス法により、発注者様と契約方法の見直しが必要です。発注者様への周知を早急に進めて、理解していただき、締結の運びになるよう準備を進めてまいります。また、会員の皆様にも、デジタル化の活用は避けておられないところでもあり、業務のデジタル化を一気に進めていかなければなりません。

二つ目は適正就業により、就業形態が「請負」から「派遣」へと大きく切り替わり、契約額の比率で今年度は30%近くになります。これは当センターが発足した時から、大きく変化して内部的にも様々な面で整備していく必要があります。

当センターが大きな課題に向い、大変な時期ではありますが、役職員及び会員皆様とともに一丸となり、取り組んでまいりたいと思っておりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

役員一覧 (敬称略)

理事長	矢野 博幸	現任
理事	加賀谷 八重子 (名細地区)	現任
理事	小高 文雄 (南古谷地区)	現任
理事	小林 一英 (霞ヶ関地区)	現任
理事	浜松 眞 (高階地区)	現任
理事	山本 浩達 (東地区)	新任
理事	神山 レイ子 (福原地区)	新任
理事	櫻井 暢子 (大東地区)	新任
理事	金澤 誠 (南地区)	新任
理事	圓山 善規 (北・山田地区)	新任
理事	堀田 慶治 (芳野・古谷地区)	新任
理事	岡島 稔 (西地区)	新任
理事	新井 郁江	現任
理事	栗原 良則	現任
理事	平野 巖	新任
監事	西川 正純	再任
監事	犬竹 幸喜	再任

* ()内青文字は担当地区

代表理事

(敬称略)



■ 理事長 ■
矢野 博幸



■ 副理事長 ■
加賀谷八重子

新任理事

(敬称略)



■ 専務理事 ■
金澤 誠



■ 理事 ■
山本 浩達



■ 理事 ■
神山レイ子



■ 理事 ■
櫻井 暢子



■ 理事 ■
圓山 善規



■ 理事 ■
堀田 慶治



■ 理事 ■
岡島 稔



■ 理事 ■
平野 巖

退任理事 (敬称略)

退任された役員は次の方々です。長い間お疲れさまでした。

- 荻島 徹夫
- 中村 功
- 小室 利正
- 齊藤八重子
- 浅川 規子
- 山本 勲
- 芳賀 久
- 佐藤 敦弘

職場めぐり

今回訪問した職場は、株式会社ホンダカーズ埼玉南の拠点で、川越市内南部で新車及び中古車等の販売を扱う店舗です。これらの職場では、シルバー会員が「洗車業務」に就いています。実際に働いている現場の声をご紹介するため下記の2点について、それぞれお話を伺いました。

- Q1 仕事をしていて、楽しいのはどんなことですか？
Q2 仕事で、困ったことや苦勞したことがありますか？



川越南店



A1 仕事自体は重労働ではないので、老化防止や体力維持のために毎日楽しく働いています。

また、従業員や整備士の方たちも、とても親切です。屋外での作業なので、暑い日や寒い日に一時的に手があいたときは気をつけてくれるので、感謝しています。

A2 作業するうえで気をつけることは、お客様の大切なお車なので、手抜かりのないように、細心の注意をはらって洗車業務にあたることです。今の仕事に不満等はありません。良い職場だと思っています。

U-Select 川越南店



A1 洗車の終わった車を整備士さんが受け取る時に「ありがとうございます」と言ってくれることです。

仕事初日にミスをしたときには工場長はじめ皆様でカバーしてください、嬉しくありがたく思いました。

A2 屋外での水を使う仕事ですから、暑さや寒さがこたえます。

夏は保冷剤をポケットや帽子に入れたり、冬は作業着の下に着るものを工夫しています。そして、シルバーの仲間とお互いに協力しながら働いています。

歩け歩け大会が開かれました

■日時 5月23日(木)10:00~
■場所 川越水上公園

薫風そよぐ絶好の日に、「歩け歩け大会」が開かれました。当日は多くの参加者が集い、和気あいあいと歩きながらお互いの親睦を深め、約2.7kmの距離を全員が完歩しました。



元気でがんばってます!!



東1班
神田 啓三さん

函館で生まれ、渋谷、横浜に転居し、20歳のときに川越に移り住みました。そして、この川越で飲食店を50年にわたって営んできました。

長く続けた飲食店をやめ、求職の相談を市役所にしたところ、シルバー人材センターを紹介してもらうことができました。

星野学園の鍵の開け閉めや通学時の自転車整理など、シルバーから紹介された仕事はいろいろですが、毎日元気にバリバリ働いています。中でも通学時の自転車整理は、生徒の安全が最優先の気をつかう仕事です。

一緒に仕事を行っているシルバーの仲間たちは、年齢にかかわらず、皆親切で誠実です。おかげで私も毎日楽しく働くことができ、シルバーには大感謝です。

今後も仕事で大変なことがあるかと思いますが、飲食店勤めで培った「言葉を選んで人と接する。非があったときには謝る」を大切に働きたいと思っています。

何をするにも大事なものは健康です。これからも健康に気をつけて、充実した人生を送りたいと思います。



山田3班
宮前 秀子さん

介護の仕事をして30年続けて、ホッと一息。これからは若い時から続けていた山登りと畑仕事がたくさんできると思っていたところ、友人の紹介でシルバー人材センターに出会い、10年になりました。入会して、こんなに多くの仕事があるのかと、ありがたい思いでした。

現在は、空き家の庭掃除と水やりを週1回、外車販売会社の清掃を週2回しています。会社の社長さんをはじめ社員の皆さんがとても良くしてくれて、楽しく仕事をさせていただいています。

心がけていることは、手抜きをしないで自分が満足するまで身を惜しまず、相手の立場を思いながら仕事をするということです。これは介護をしていた時からの信条です。また、清掃中に細心の注意をはらっているのは、商品の外車に傷をつけないことです。

健康面では、自分で育てた新鮮な野菜を食べることや、仕事中は階段だけがをしないことなどを心がけています。今の仕事はやりがいがあり、シルバーの会員になってこんなにありがたいことはない、感謝の気持ちでいっぱいです。

川越ぶらぶら歩き

絶景かな!! 蔵の町

観光客で賑わう蔵の町並みに「元埼玉りそな銀行川越支店」の建物が改修工事を終え、6月15日に観光施設「りそなコエドテラス」としてオープンしました。



前身は「第八十五国立銀行」で、明治11年に当時の豪商たちの資金で設立されました。その後、地元の銀行が合併して「埼玉銀行」さらに平成14年に「埼玉りそな銀行川越支店」となり、令和2年まで営業していました。

この建物は、大正7年に、建築家保岡勝也氏の設計で建てられた洋風建築の建物です。平成7年に埼玉県では第1号の国の登録有形文化財に指定されました。ドーム型の屋根が蔵造りの町並みに良くマッチングして、一層美しく輝いています。

1階は地域の食材を使ったイタリアンレストランです。奥は銀行時代の金庫室を改装して、設立当時の「第八十五国立銀行」の歴史や、設立にかかわった渋沢栄一氏直筆の扁額などが展示されており、当時の様子を知ることができます。

エレベーターで2階に上がると奥に頭取室があります。見事なシャンデリアの部屋にふかふかの大きな椅子が置いてあり、頭取になった気分で、誰でも座ることができます。



室外にあるテラス席では、蔵の町並みを眺めながら、ワインなどの飲食も楽しめます。



3階は貸会議室で、契約者以外は利用できません。

しかし、ここからの眺めは最高です。今まで地上から見上げていた「時の鐘」が、目の高さで眺めることができます。



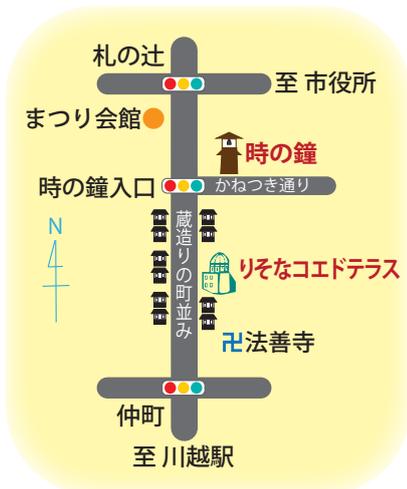
また、いつもの蔵の町並みも眼下に見渡せて、「絶景かな!! 蔵の町」と、叫びたくなります。

らせん階段で1階に戻ると、いつも見慣れた蔵の町の大通りへと続きます。ここは、江戸時代から明治・大正・昭和・平成・令和と続いてきた町並みです。



私たちは、この景観を守りながら、未来に繋げていきたいと思えます。

文・写真：元観光ガイドグループ 鷺谷 智意子





写真「三島スカイウォーク」
▲西2班 三浦 秀夫



書「熱風」
▶高階8班 藤崎 毅



日本画「凜として」 ▲高階7班 宮本 秀治



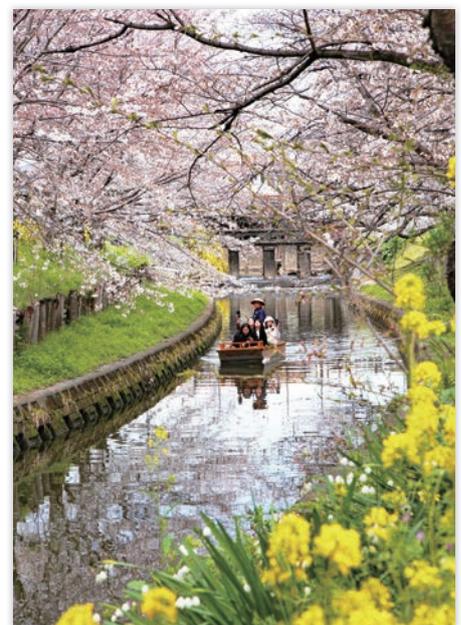
写真「上高地」 ▲大東1班 末次 豊



手作り「帽子」
▲南2班 永妻 美智代



手芸「八重ちゃん人形」
▲南4班 齊藤 八重子



写真「小江戸の春」
▲高階4班 柴 昌實

歌と楽器同好会

当会では生バンドを結成し、センターの催しや福祉活動として老人ホーム等への慰問に参加しながら皆様と一緒に楽しく過ごしています。

また、地域の行事に参加して、地域住民とのふれあい、ボランティア活動、センター事業の普及などに取り組んでいます。

■活動内容 バンドでの楽器演奏やフリートキングで和やかな雰囲気づくりとスキルアップ

■活動日時 水曜日(月3回程度)
13:00~15:00

■活動場所 川越市北部地域ふれあいセンター

◎新規入会希望者は、シルバー人材センター事務局へご連絡ください。

新規
会員募集
【初心者歓迎】

●楽器(ベース・パーカッション等)の演奏に興味がある方

●社交ダンスに挑戦したい方



同好会一覧表

同好会名	代表者名	活動日	会費等
歌と楽器	網家 幹夫	水曜日(月3回程度)	なし
カラオケ	三浦 秀夫	毎週水曜日	入会金1,000円 年会費1,800円
ゴルフ	(代理) 楯 邦夫	年4回(5、9、11、3月)	入会金500円 年会費1,000円 会費1,000円
写真	末次 豊	月1回 月曜日	年会費1,000円
KSC将棋	永島 浩	月2回(第2、第4水曜日)	入会金1,000円 年会費3,000円
SBCボウリング	納富 浩	月2回(第2、第4水曜日)	年会費 半期1,000円 ゲーム代別
歴史探訪	佐藤 正生	年5、6回	年会費3,000円 交通費、入館料別

◎同好会に入会を希望する方は、シルバー人材センター事務局にご連絡ください。

◎活動状況は上記と異なる場合があります。

募集 編集委員 会報「シルバーかわごえ」の編集に参加しませんか



このたび会報「シルバーかわごえ」の編集委員を募集することになりました。この会報は、会員の皆さんに楽しく読んでいただくことを目的に、年2回(7月15日・1月15日)発行しています。

今までに会報や広報等の編集をされた方はもちろん、新たに広報の編集に関心のある方も大歓迎です。現在、女性編集委員も複数が活躍中です。

■募集人員 若干名 ■詳細は面接時にご説明します

■応募締切 8月20日(火)

■応募方法 希望される方は事務局にご連絡ください ☎049-222-2075

編集 後記

はじめまして。このコーナーの担当が今号から代わりました。よろしくお祈いします。
少し前の話になりますが、4月下旬に青梅市にあるつつじで有名な塩船観音に行ってきました。広い駐車場が整備されていて、境内に入ると裏山の広大なつつじ園に圧倒され、色とりどりのつつじの花を堪能しました。帰りは観音像の裏から赤松が続く山道を降り、途中で初夏に先駆けて鳴くハルゼミの鳴き声を耳にしました。この会報が会員の皆さんのお手元に届く頃には、アブラゼミなどの蝉時雨が降り注いでいることでしょう。(小高)